

POWER OF  
MIYAGI UNIVERSITY OF EDUCATION  
learnt from the activity of the circle



# 帆を揚げるぞ!!

**昭** 和48年、図書館前の芝生に真っ白な帆が翻った。ヨット愛好会の発足である。心ある何名かの武道部員が中心になって本学キャンパスに爽やかな新風を吹き込んだ。一癖も二癖もある兵(つわもの)揃いで塩っ気たっぷりの猛者連だ。その夏、志津川海浜公園にテント泊での合宿を決行するほどに気骨ある集団だった。卒業した私は残念ながら愛好会には籍をおけなかった。志津川合宿に顔を出した際、彼等の強い意志と情熱に感動したのを憶えている。とは言っても、保健体育科・近藤義忠先生のヨットと海に対する熱い思い入れがなければ実現しなかっただろう。先生は志津川での3泊4日の体育科の水泳の講義にもヨットの操帆を取り入れた。先生のご好意で、私がその講師を務めさせていただいた。先ず手始めにということで、石巻ヨット協



会主催の市民ヨットレースに参加した。高校時代ヨット部だった私(合気道部)がスキッパーで、クルーは愛好会代表・剣道部主将の北沢道夫(東京の高等学校長)。彼は初体験ながら体力・気力と持ち前の根性で3レースを何とか乗り切り、総合で3位に入り賞状とトロフィーを頂いた。風と波との戦いで、ハイクアウトや目まぐるしいタッキングやジャイピングに彼も随分厳しさを感じたようであったが、醍醐味も味わえたはずだ。愛好会メンバーでヨット経験者は庄子修(仙台市教育局参事)だけ、松島湾富山をベースに学連加盟に向け、練習に励んだ。

その後、松島ヨットハーバーに、さらに七ヶ浜港へと練習海面を移し、他の大学あるいは高校ヨット部及び地域の方々のご厚意で確実に力をつけ、女子は昭和51年のインカレで入賞を果たした。

自然・海の偉大さとヨットの魅力にとりつかれた当時の兵(つわもの)は、現在も気力を充実させ、先(風と潮)を読んで、それぞれの立場で活躍中。後輩諸君のご健康・ご活躍と本学及びヨット部の発展を祈念する。



仙台市立東宮城野小学校長

## 和泉 隆嗣

Takashi Izumi

昭和47年度  
小学校教員養成課程  
保健体育ピーク 卒業

所属サークル



ヨット愛好会